

茎数確保！速やかに中干しを開始！

草刈りの徹底で斑点米カメムシ類被害を防止！

山形おいしさ際立つ！米づくりプロジェクト本部

◎ 気象概況

5月下旬から高温・少雨となり、日照時間は平年より多くなっています。6月14日にまとまった降雨がありましたが、6月中旬も高温・少雨で経過しています。

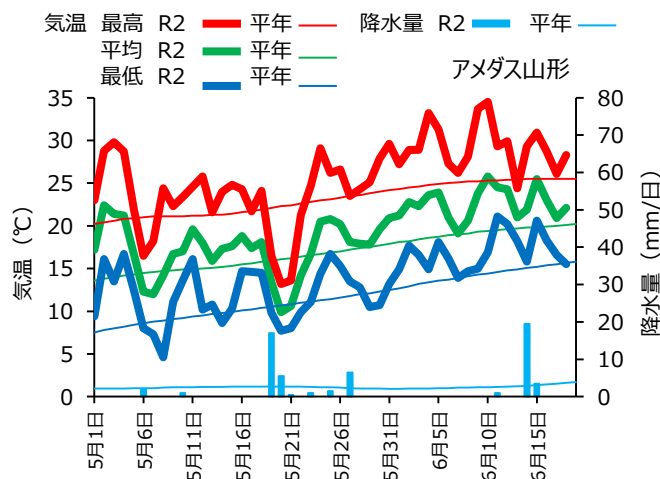
◎ 生育概況

6月19日現在の平坦部「はえぬき」の生育は、平年と比べて、草丈は長く、茎数は多く、葉数はやや多く、葉色はやや濃くなっています。

平坦部「はえぬき」の生育（6月19日）

項目	調査値	平年値	平年比・差	概況
草丈	36.4 cm	32.7 cm	111	平年より長い
茎数	501 本/m ²	436 本/m ²	115	平年より多い
葉数	8.2 枚	7.7 枚	0.5	平年よりやや多い
葉色 (SPAD)	42.0	40.3	1.7	平年よりやや濃い

※各農業技術普及課の調査結果を平均した値



◎当面の技術対策

6月18日発表の1か月予報（6月20日～7月19日）では、気温は平年より高く、降水量は、ほぼ平年並み、日照時間は、平年並みか多い見込みとなっています。2週目以降（6月27日～7月3日）は曇りや雨の日が多いと予報されています。

茎数は、十分確保されています。速やかに中干しに入り、しっかり生育を制御しましょう。一方で、生育が遅れているほ場が一部で見られます。生育の状況を必ず確認して、有効茎数を確保したほ場から、中干しに入りましょう。

(1) 作溝・中干し ～遅れずに実施～

茎数が470～500本/m²となったほ場は、直ちに中干しに入り、穂肥までに適正な茎数・葉色にすることがポイントとなります。中干しを行って、生育を制御しながら良質で充実した茎を確保し、穂肥がしっかり行える稲姿にしていきます。また、中干しの効果を高めるため、作溝をしっかり行いましょう。

中干しは、ほ場に小ヒビが入る程度を目安としますが、平年より生育量が大きい場合や、葉色が濃い場合などは強めに行います。なお、大きなヒビが入るほど強く干し過ぎると、根を痛めて逆効果となる場合があるので注意が必要です。

(2) 有効茎をしっかりと確保 ～浅水管理で分けつ促進～

茎数が不足しているほ場では、引き続き水深2～3cmの浅水管理とします。用水の効率的な利用を図りつつ、かん水はできるだけ朝晩に行い、分けつを促進します。

土壌が異常還元（ワキ）状態となり、葉色が低下しているほ場では、直ちに夜間落水や田干しを行い、根圏環境の改善を図ります。肥料をしっかりと吸収できる稲の状態にして、6月中に有効茎を確保しましょう。

有効茎数を確保したら速やかに作溝・中干しに入りますが、穂肥前には中干しを終了できるよう、遅くとも7月に入ったら中干しに入ります。

(3) 病害虫対策 ～カメムシ対策の徹底、葉いもち発生に注意！～

県病害虫防除所の発生予察情報によると、斑点米カメムシ類の発生が平年より「やや多い」と予想されています。畦畔及び農道等の草刈りを励行し、地域ぐるみで斑点米カメムシ類の生息密度低下に努めます。

また、今後、いもち病感染に好適な気象条件の日が多くなると見込まれます。ほ場の観察をしっかりと行い、葉いもちの早期発見、早期防除を徹底します。

(4) 直播栽培 ～しっかりした作溝・中干しで倒伏防止～

湛水直播栽培においては、茎数が400～480本/m²になったら、速やかに落水して作溝・中干しを行います。特に、鉄コーティング直播栽培の場合は、表面播種のため分けつが出やすく、茎数過剰になることがあります。遅れずに中干しを行い、適正な茎数となるようしっかりと生育制御するとともに、地耐力を高めましょう。

また、中干しの効果を高めるため作溝をしっかりと行いましょう。

つや姫 生育情報

6月19日現在の「つや姫」の生育は、平年と比較して、草丈は長く、茎数・葉数は多く、葉色は濃くなっています。有効茎（410～440本/m²）が確保されたほ場が多くなっていますので、速やかに作溝・中干しを行いましょ。茎数が不足しているほ場では、6月中は引き続き浅水管理を継続し茎数の確保に努めます。ほ場をよく観察して、生育に合わせたきめ細かな栽培管理で、穂肥がしっかりと行える稲姿にしましょう。

「つや姫」の生育（6月19日）

項目	調査値	平年値	平年比・差	概況
草丈	38.8 cm	33.4 cm	116	平年より長い
茎数	450 本/m ²	402 本/m ²	112	平年より多い
葉数	8.2 枚	7.6 枚	0.6	平年より多い
葉色 (SPAD)	42.5	40.3	2.2	平年より濃い

※各農業技術普及課の調査結果を平均した値

農作業事故と熱中症に十分注意してください！

休憩をまめにとり、水分補給を行いながら、無理のない作業を！

農薬のラベルをよく読んで使用しましょう！

農薬危害防止運動実施中